



基本理念は「安全」「快適」「やすらぎ」。
地域の皆さまと共に考え、共に協働し
地域の福祉を支えてまいります！

音楽療法士の先生とともに音楽療法を行っています！



やすらぎの里では、月2回、音楽療法士の先生をお招きしセッションしていただくことで、利用者さまの「やすらぎ」につながるよう努めています。先生はセッションの中で「回想法」も大切にされていますが、どのような効果がありますか？

音楽療法の目的は「無理なく楽しみながら、心と体の治療」につなげることです。回想法は、そのひとつの手段です。

セッションでは、利用者さまが思わず口ずさんでしまう懐かしい曲や、季節を感じる曲などを使用することで、発語や会話の機会を増やし、感情表現の促進へと導きます。記憶のよみがえりは、認知症の予防や改善にも効果があります。



私たちが普段ケアをしている中で、寝ていることが多かったり表情に変化がない利用者さまも、音楽療法のセッションに参加すると、歌を口ずさんだり、手をたたきながらリズムをとったりなさいます。利用者さまの普段とは違った一面を見ることが出来ます。

職員の皆さんから、利用者の方のいつもとは違う『様子』に気づいたと言っただけだと嬉しいです。セッションは利用者の方の残存能力を発見できる場でもあると思っているので・・・。

